

文教関係
(教育委員会)

事業名	事業費	説明
小学校整備	90億7,989万8千円 財源内訳 〔 国庫負担金 3,388万6千円 〕 国庫補助金 14億5,419万4千円 市債 68億6,740万円 一般財源 7億2,441万8千円	宇品小学校校舎増築 2億4,720万円 (整備スケジュール) 26年度 実施設計等 27・28年度 増築工事 校舎耐震化対策 51億8,001万4千円 耐震補強工事 34校 48億8,561万4千円 基町、吉島東、広瀬、東浄、牛田新町、早稲田、牛田、大州、皆実、翠町、仁保、楠那、宇品、観音、山田、草津、鈴が峰、井口明神、深川、真亀、落合東、口田、三入、可部南、亀山南、鈴張、飯室、久地、日浦、中野、五月が丘、美鈴が丘、五日市観音、五日市東 改築工事 1校 2億9,440万円 本川 空調設備整備 28億258万4千円 設置工事 48校 基町、吉島東、広瀬、舟入、東浄、牛田新町、早稲田、牛田、大州、皆実、翠町、仁保、楠那、宇品、己斐上、山田、草津、鈴が峰、井口明神、大町、伴南、大塚、井原、志屋、深川、真亀、落合東、口田、三入、可部南、亀山南、鈴張、飯室、久地、筒瀬、日浦、中野、矢野南、湯来東、湯来西、五月が丘、藤の木、彩が丘、美鈴が丘、五日市観音、五日市中央、五日市東、楽々園

事業名	事業費	説明
		<p>天井等落下防止対策 1億6,740万円</p> <p>屋内運動場の天井落下防止対策に係る改修工事 6校</p> <p>福木、温品、上温品、八木、山本、矢野南</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>26年度 調査・実施設計</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">27年度 改修工事</div> <p>プール整備 2億970万円</p> <p>児童の安全確保等を図るため、学校の敷地から離れた場所にあるプールについて、移転改築を行う。</p> <p>原小学校 870万円</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>26年度 用地測量・取得</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">27年度 地質調査、実施設計</div> <p>28年度 プール改築工事</p> <p>口田小学校 2億100万円</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>26年度 地質調査、実施設計、口田幼稚園舎解体工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">27年度 プール改築工事等</div>

事業名	事業費	説明
		福祉環境整備 1校 230万円 車椅子用スロープの設置 一般整備 4億7,070万円
中学校整備	44億705万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 6億7,852万1千円 市債 33億9,800万円 一般財源 3億3,053万3千円 〕	瀬野川東中学校校舎増築 3,370万円 (整備スケジュール) 27年度 実施設計等 28年度 増築工事 校舎耐震化対策 28億4,163万3千円 耐震補強工事 12校 24億6,053万3千円 戸坂、二葉、井口、落合、可部、 亀山、日浦、船越、矢野、砂谷、 五日市、五日市南 改築工事 1校 3億8,110万円 宇品 空調設備整備 10億9,692万1千円 設置工事 21校 吉島、江波、早稲田、二葉、楠 那、宇品、井口、安佐南、落合、 三入、可部、亀山、日浦、船越、 矢野、砂谷、五月が丘、美鈴が 丘、五日市観音、五日市、五日 市南

事業名	事業費	説明
		<p>天井等落下防止対策 1億5,930万円</p> <p>武道場、屋内運動場の天井等落下防止対策に係る改修工事 13校</p> <p>江波、牛田、翠町、庚午、城山北、安西、東原、祇園東、祇園、口田、三入、五月が丘、城山</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>26年度 調査・実施設計</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">27年度 改修工事</div> <p>プール整備 4,200万円</p> <p>砂谷中学校 (新設)</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>25年度 用地測量・取得</p> <p>26年度 造成設計・実施設計</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">27年度 造成工事、水源工事</div> <p>28年度 プール新築工事</p> <p>一般整備 2億3,350万円</p>

事業名	事業費	説明
高等学校整備	16億1,079万2千円 財源内訳 〔 県負担金 6,070万円 〕 市債 14億6,440万円 一般財源 8,569万2千円	校舎耐震化対策 14億2,509万2千円 耐震補強工事 3校 基町、広島商業、広島工業 新しいタイプの高校整備 1億2,140万円 県立及び市立の定時制・通信制高校を、県市共同で、従来の定時制・通信制課程の枠に捉われない新しいタイプの市立高校に再編整備する。 (整備スケジュール) 26・27年度 基本・実施設計等 28・29年度 建設工事 30年度 開校 一般整備 6,430万円
特別支援学校整備	2億2,576万5千円 財源内訳 〔 一般財源 2億2,576万5千円 〕	仮設校舎の整備 2億1,876万5千円 児童・生徒数の急増による教室不足への対応 整備する教室数 9教室 一般整備 700万円

事業名	事業費	説明
幼稚園整備	3億5,015万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 3,948万円 〕 市債 2億6,490万円 一般財源 4,577万4千円 〕	園舎耐震化対策 1億7,547万4千円 耐震補強工事 6園 八木、上緑井、大町、長束、船越、矢野 空調設備整備 1億4,118万円 設置工事 10園 矢賀、八木、上緑井、中筋、大町、長束、落合東、落合、船越、矢野 一般整備 3,350万円

事業名	事業費	説明
知・徳・体の調和のとれた教育の推進	3億2,535万5千円 財源内訳 〔 国庫補助金 3,620万円 県補助金 2,194万5千円 一般財源 2億6,721万円 〕	<p>「ひろしま型カリキュラム」の推進 1億7,232万円</p> <p>小学校5年生からの「言語・数理運用科」や「英語科」を柱とする「ひろしま型カリキュラム」を市立の全小・中学校で実施し、言語と数理の運用能力の向上を図る。</p> <p>学力・体力向上プロジェクト事業の推進 536万5千円</p> <p>学力向上推進事業 346万4千円</p> <p>児童生徒の一人一人の課題に応じたきめ細かな指導や学力補充などを計画的に行うとともに、小・中学校が連携し、9年間を見通した系統的な取組等を実施することにより、児童生徒の学力の向上を図る。</p> <p>(主な実施内容)</p> <p>①「基礎・基本」定着状況調査を実施し、学力の定着状況を把握、分析し、改善に取り組む。</p> <p>②授業改善推進校を指定し、先進的な授業改善の取組やビデオの活用等による教員の指導力向上等を実施する。</p> <p>③中学校区単位で小・中連携教育研究会を設置し、指導計画の策定、教材開発・指導方法の工夫改善を行うとともに、重点中学校区において、基礎的な知識・技能や学習習慣の定着を図るための実践研究を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>体力向上推進事業 190万1千円</p> <p>体力向上推進校における授業改善や体育授業の質の向上を図るための研修会等を実施することにより、児童生徒の体力の向上を図る。</p> <p>(主な実施内容)</p> <p>①新体力テストを実施し、児童生徒の体力を把握、分析し、改善に取り組む。</p> <p>②体力向上に係るハンドブックや認定証、優秀賞を配付し、運動への動機付けを図る。</p> <p>③体力向上推進校を指定し、体力向上に係る取組を推進するとともに、公開授業等による研修会を実施する。</p> <p>道徳教育推進事業 2,330万2千円</p> <p>規範性をはぐくむ教育の充実 141万3千円</p> <p>児童生徒の豊かな人間性や社会性などの道徳性の育成を図るため、道徳教育実践研究校を指定し、地域の先人の伝記等を題材とした教材開発や道徳の指導方法の工夫改善に係る実践研究を行う。</p> <p>「山・海・島」体験活動“ひろしま全県展開プロジェクト” 2,183万3千円</p> <p>推進校の小学5年生を対象に、3泊4日の集団宿泊活動を実施し、児童の自立心や主体性、コミュニケーション能力の育成を図る。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>広島グッドチャレンジ賞の実施 5万6千円</p> <p>社会や地域に貢献した中学生や生徒会等を表彰する「広島グッドチャレンジ賞」の授賞式を実施することにより、生徒による社会貢献活動を推進し、豊かな人間性、社会性の育成を図る。</p> <p>特別支援教育におけるタブレット端末の活用に係る調査・研究 117万2千円</p> <p>モデル校19校に整備しているタブレット端末について、特別支援教育における効果的な活用を調査・研究する。</p> <p>不登校等対策ふれあい事業 1億893万7千円</p> <p>ふれあいひろば推進員が不登校・不登校傾向児童生徒に対して、校内外で相談活動等を行う。</p> <p>小学校デジタル教科書の活用 1,408万6千円</p> <p>26年度に改訂された教科書の使用開始にあわせ、児童に数式、図形、グラフの概念や仕組みなどを分かりやすく教え、内容を深く理解させるため、市立の全小学校の算数の授業においてデジタル教科書を活用する。</p> <p>⑨ 幼稚園入園世帯への教材購入費等補助 17万3千円</p> <p>子ども・子育て支援法に基づき、市立幼稚園に入園している子どもがいる生活保護世帯に対し、教材の購入に要する費用等の一部を補助する。</p> <p>助成上限額 2,500円/月</p>

事業名	事業費	説明
<p>いじめに関する総合対策</p> <p>(1) いじめの未然防止</p>	<p>2億9,611万3千円</p> <p>1,318万1千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔一般財源 1,318万1千円〕</p>	<p>「いじめは決して許されないことであり、また、どの学校でも、どの子どもでも起こりうるもの」という認識のもと、「いじめの未然防止」と「認知したいじめへの適切な対応」を二つの柱として、取組を継続し、いじめ対策に万全を期す。</p> <p>家庭、地域、学校が連携し「いじめを生まない風土」を醸成</p> <p>「みんなで語ろう！心の参観日」の実施 280万8千円</p> <p>各学校において外部講師（心の先生）を招へいした道徳の授業を公開し、その内容について、児童生徒や保護者・地域住民が意見交換を行う。</p> <p>まちぐるみ「教育の絆」プロジェクトの実施 802万4千円</p> <p>学校と家庭・地域の連携による教育の充実・強化を図るため、モデル校（8校）の学校協力者会議にコーディネーターを1人配置して、家庭・地域による教育支援活動や体験活動、学校による地域貢献活動に関する企画・調整を行い、様々な取組を実施する。</p> <p>いじめ防止対策推進審議会等の運営 234万9千円</p> <p>基本方針に基づき、いじめの防止等の対策を実効的に行うため、いじめ防止対策推進審議会等を運営する。</p>

事業名	事業費	説明
(2) 認知したいじめへの適切な対応	2億8,218万9千円 財源内訳 〔 国庫補助金 7,721万7千円 〕 一般財源 2億497万2千円	早期発見・早期対応の強化 小学校の生徒指導体制の強化 2,588万5千円 いじめの早期発見・早期対応を行うため、小学校に生徒指導主事を配置するとともに、いじめ発生のおそれがある重点対応校30校に生徒指導主事を補助するための非常勤職員を配置する。 スクールカウンセラーの配置 2億1,158万8千円 小、中、高等学校及び特別支援学校にスクールカウンセラーを配置し、いじめの早期発見・早期対応の強化を図る。 (配置方法) ①小、中学校については、中学校区単位で配置し、校区内の小学校も合わせて担当する。 ②高等学校及び特別支援学校については、各校1人を配置する。 (職務内容) ①児童生徒、保護者等へのカウンセリング ②教職員への助言・援助 ③生徒指導に関する校内研修等における支援その他

事業名	事業費	説明
		<p>スクールソーシャルワーカーの配置 2,326万7千円</p> <p>社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、問題を抱える児童・生徒等の支援を行うスクールソーシャルワーカーを配置し、いじめの早期発見・早期対応の強化を図る。</p> <p>配置人数 8人</p> <p>(配置方法) 各区ごとに拠点校を設定して1人を配置し、区内の学校を担当する。</p> <p>(職務内容) ①いじめ、不登校、児童虐待等の問題を抱えている児童生徒や家庭への働きかけ及び具体的支援 ②児童相談所等の関係機関や地域とのネットワーク構築、連携・調整 ③保護者からの相談への対応、教職員に対する助言その他</p> <p>生徒指導支援員の配置 2,144万9千円</p> <p>問題行動を起こす児童・生徒や学校への支援を行う生徒指導支援員を配置し、いじめの早期発見・早期対応の強化を図る。</p> <p>配置人数 24人</p> <p>(配置方法) 学校からの派遣要請を受け、教育委員会が配置先を決定する。</p>

事業名	事業費	説明
(3) 教職員の資質向上	74万3千円 財源内訳 [一般財源 74万3千円]	小学校生徒指導主事の集中研修 校内の生徒指導体制の充実を図るため、全小学校の生徒指導主事を対象として、年間30時間の集中研修を実施する。
平和教育の推進	119万9千円 財源内訳 [一般財源 119万9千円]	⑨ 中学生による「伝える HIROSHIMA プロジェクト」の実施 (被爆70周年記念事業) 中学3年生の中からメッセージ発信者を選考し、8月6日に平和記念公園において、広島を訪れた海外の人々に対して、英語で平和へのメッセージを伝える。
全国高等学校総合体育大会開催準備	763万2千円 財源内訳 [一般財源 763万2千円]	平成28年度全国高等学校総合体育大会の開催準備(広島市開催分) 主催 全国高等学校体育連盟、岡山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、各競技会場 地市町村ほか 種目 競泳、バスケットボール、サッカー、ボクシング、アーチェリー

事業名	事業費	説明										
学校運営体制の整備	2億2,560万4千円 財源内訳 (一般財源 2億2,560万4千円)	<p> 新 教育委員会人事・給与・庶務事務システムの構築 </p> <p> 29年4月から、県費負担教職員について、給与等の負担及び定数の決定等の権限が移譲される予定であることから、給与等を管理するためのシステムの構築を行う。 </p> <p>(スケジュール)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding: 5px;">27年度</td> <td style="padding: 5px;">システムの設計、構築</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">28年度</td> <td style="padding: 5px;">システムの構築、稼働</td> </tr> </table> <p>(債務負担行為の設定)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">事業名</th> <th style="padding: 5px;">期間</th> <th style="padding: 5px;">限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">教育委員会人事・給与システム、庶務事務システムの構築及び運用・保守業務委託</td> <td style="padding: 5px;">28～34年度</td> <td style="padding: 5px;">9億5,538万1千円</td> </tr> </tbody> </table>	27年度	システムの設計、構築	28年度	システムの構築、稼働	事業名	期間	限度額	教育委員会人事・給与システム、庶務事務システムの構築及び運用・保守業務委託	28～34年度	9億5,538万1千円
27年度	システムの設計、構築											
28年度	システムの構築、稼働											
事業名	期間	限度額										
教育委員会人事・給与システム、庶務事務システムの構築及び運用・保守業務委託	28～34年度	9億5,538万1千円										

事業名	事業費	説明
私学助成	15億7,032万3千円 財源内訳 (国庫補助金 4億8,430万円) 一般財源 10億8,602万3千円	私立幼稚園就園奨励費補助 14億6,183万1千円 保護者の経済的負担の軽減及び就園率の向上を図るため、入園料及び授業料の一部を助成する。 私立幼稚園振興補助 4,856万6千円 教職員研修費、教材教具整備費、協会事務費 私立幼稚園特別支援教育研究事業補助 42万2千円 特別支援教育研究事業に要する経費 私立中学校振興補助 161万6千円 教職員研修費、教材教具整備費 私立高等学校振興補助 4,709万3千円 教職員研修費、教材教具整備費 私立高等学校部活動パワーアップ事業補助 1,033万5千円 大会出場引率旅費、指導者招へい費、指導教員研修費 外国人学校振興補助 46万円 教職員研修費

事業名	事業費	説明
家庭・地域社会・学校の連携強化	3,831万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 587万6千円 〕 〔 一般財源 3,243万7千円 〕	子どもの安全対策推進事業 「子ども安全の日」事業の実施 627万3千円 毎月22日を「子ども安全の日」とし、学校や家庭、地域で様々な取組を実施する。 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 1,763万円 地域学校安全指導員による学校巡回指導や学校安全ガードボランティアへの指導・助言を行う。 緊急通報装置の設置 145万7千円 公立幼稚園 19園 登下校体制整備 354万1千円 新小学1年生を対象に防犯ブザーを支給する。 見守り・巡回活動推進 223万4千円 教職員等による登下校時の巡回を実施する。 「こども110番の家」事業 153万4千円 子どもが危険を感じ、助けを求めてきた際の一時的保護に協力する「こども110番の家」を設置し、市民総ぐるみで子どもたちの安全確保を図る。 設置数 市内 1万3,501か所

事業名	事業費	説明
		<p>児童生徒の自己防衛意識の高揚 440万5千円</p> <p>小学校全クラスで「安全意識啓発マップ」を作成し、児童の危険予測能力を高めるとともに、小・中学校教員への研修を実施し、防犯教室の充実を図る。</p> <p>子どもを守るまちづくりの推進 123万9千円</p> <p>保護者・地域の意識啓発及び校長等のリスクマネジメント力向上のための講演会の開催その他</p>
<p>青少年の育成・成長支援</p>	<p>7,739万4千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 67万円 〕</p> <p>〔 一般財源 7,672万4千円 〕</p>	<p>① 少年サポートセンターひろしまの設置・運営 5,202万9千円</p> <p>非行防止対策の総合的かつ効果的な施策を推進するため、市教育委員会職員と県警職員等が常駐する少年サポートセンターひろしまを設置・運営する。</p> <p>設置時期 27年4月</p> <p>設置場所 市役所北庁舎別館1階</p> <p>(主な活動内容)</p> <p>① 生徒指導上の課題を抱える中学校への支援</p> <p>② スポーツやものづくり体験などを行う機会を提供する「少年サポートルーム」の運営</p>

事業名	事業費	説明
		<p>青少年国際平和未来会議の開催 (被爆70周年記念事業) 1,247万円</p> <p>世界の国々の青少年と本市の青少年が一堂に会し、世界平和について意見交換し、未来に向けた取組について話し合い、全世界に向けてメッセージを発信する。</p> <p>開催時期 27年8月4～14日</p> <p>開催場所 国際青年会館、国際会議場等</p> <p>参加人数 約90人</p> <p>主催 青少年国際平和未来会議実行委員会</p> <p>(拡充内容) 過去10年間の本会議への参加者に呼びかけ、本会議参加後に各自が行ってきた活動を報告してもらう。</p> <p>⑨ 第23回世界スカウトジャンボリー(広島ピースプログラム)の開催支援 1,289万5千円 (被爆70周年記念事業)</p> <p>山口市で開催される第23回世界スカウトジャンボリーの1プログラムである「広島ピースプログラム」に対する開催地補助金</p> <p>開催時期 27年7月30日～8月6日</p> <p>開催場所 国際会議場、平和記念公園</p> <p>実施内容 平和記念資料館の見学、被爆体験記朗読会、慰霊折鶴製作等</p> <p>参加人数 約2万4,000人</p> <p>主催 (公財)ボーイスカウト日本連盟</p>

事業名	事業費	説明
<p>子どもの居場所の確保</p>	<p>3億9,726万5千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 5,467万円 県補助金 3,440万5千円 市債 1億2,240万円 雑入 18万5千円 一般財源 1億8,560万5千円 〕</p>	<p>児童館の整備 2億53万2千円</p> <p>新設 1億6,593万2千円</p> <p>川内児童館 1億5,200万円</p> <p>場 所 安佐南区川内五丁目 (整備スケジュール) 26年度 地質調査、実施設計 27年度 建設工事 28年度 開設</p> <p>中島児童館 721万6千円</p> <p>場 所 中区加古町 (整備スケジュール) 27年度 地質調査、実施設計 28年度 建設工事 29年度 開設</p> <p>緑井児童館 671万6千円</p> <p>場 所 安佐南区緑井四丁目 (整備スケジュール) 27年度 地質調査、実施設計 28年度 建設工事 29年度 開設</p>

事業名	事業費	説明
		<p>耐震化・大規模修繕 3,460万円</p> <p>新耐震基準施行前に建設された児童館について、30年度までに耐震化対策を実施するとともに、施工に当たっては、老朽化に対する大規模修繕を一体的に行う。</p> <p>耐震診断 11館 2,240万円</p> <p>耐震補強工事実施設計等 4館 1,220万円</p> <p>留守家庭子ども会の増設 4,178万5千円</p> <p>26年9月に定めた放課後健全育成事業の設備及び運営に関する基準に従い、クラスの大規模化、過密化への対応を図る。</p> <p>(基準の内容)</p> <p>① 1クラス当たり児童数 概ね40人以下 (31年度までは60人以下)</p> <p>② 児童1人当たり面積 概ね1.65㎡以上 (31年度までは1.00㎡以上)</p> <p>(対象学区) 白島、神崎、観音、原南、長東</p> <p>民間放課後児童クラブ運営費等補助 1億5,494万8千円</p> <p>学校施設の活用等による留守家庭子ども会の増設が困難な地区において、民間事業者に対する補助を行い、クラスの大規模化、過密化への対応を図る。</p> <p>(対象学区) 吉島東、本川、牛田、皆実、宇品、大芝、天満、古田、草津、緑井、中筋、山本</p>